



PORSCHE

17. August. 2016

Vol.89/16

ワールドプレミア：
ニューパナメーラのすばらしい 3D サウンド体験

合計出力 1,455W の新しい Burmester® 3D ハイエンドサラウンドサウンドシステム

ポルシェ AG（本社：ドイツ、シュトゥットガルト 社長：Dr.オリバー・ブルーメ）のニューパナメーラには、新開発された Burmester® 3D ハイエンドサラウンドサウンドシステムが初めて装備されます。A ピラーに追加した 2 個のスピーカーが Auro 3D テクノロジーと連動して 3 次元の立体的な音響パターンを生み出し、世界最高のコンサートホールを思わせます。パナメーラ全モデルにオプションで用意されるこのシステムの合計出力は 1,455W で、400W の D 級アンプを内蔵するサブウーファーと 2-way センターシステムを含む合計 21 個の個別制御のスピーカーを備えます。

ラグジュアリーセグメントにおける先進的なハイエンドサウンドを切り拓くパナメーラ

初代のポルシェ パナメーラは、音楽の専門家が音楽マニアのために開発した、純粋にハイエンドなサウンドを提供する最初のスポーツカーとなりました。ディーター・ブルメスター自らがサウンドシステムのアーキテクチャー設計とファインチューニングの責任者となり、2009 年以来、パナメーラシリーズに最高の音質水準をもたらしてきました。そしてそれ以降、ポルシェの全シリーズに Burmester® サウンドシステムを装備できるようになりました。

ニューパナメーラのサウンド体験の進化

ニューパナメーラの開発に伴い、Burmester® サウンドシステムが実現するパフォーマンスのベンチマークについて、更なる改良を企てました。すなわち感性的な体験を目標としたのです。そのためにパワフルで高効率の D 級アンプ、音質を改善するインテリジェントなアルゴリズム、最新開発の Auro 3D 処理など最先端のオーディオテクノロジーが採用されました。これらの特徴を生かし、ニューパナメーラのシステムが世界最高のコンサートホールに基づいた初めてのサウンド再生体験を提供します。

もちろん従来のチューニング方式も開発過程の一部を占めました。たとえば、より高い効率性を備えたスピーカーシステムが組み込まれ、音響効果に寄与するダイヤフラムの面積が大幅に増加しました。初代パナメーラのサウンドシステムのスピーカーは 16 個だったのに対し、ニューパナメーラでは 21 個のスピーカーが完璧に配置され、見事なサウンド体験を提供します。ニューパナメーラのシステムは、4 個のウーファー、7 個の中音域スピーカー、2 個の広帯域スピーカー、7 個のツイーター、およびリアのサブウーファーから構成されています。

ポルシェは、車両に Burmester® エアモーショントランスフォーマー（AMT）を採用する唯一のメーカーです。フロントチャンネルに使用される AMT テクノロジーは、ニューパナメーラ

に合わせて一から再設計されており、効率性レベルが 6dB 向上しています。新しい AMT スピーカーの折り畳まれたシートは、振動質量を以前の設計の約半分に抑えながらピストンエリアを同じサイズに保持します。さらに、AMT スピーカーとともにサウンドシステムのセンターチャンネルには 2-way テクノロジーも採用されています。この配置が透明感のある鮮明なサウンドを生み出し、楽器や声のリアルな再生によって非常に均質な再現を実現します。同時にハンズフリー機器とナビゲーションシステムの声質も改善します。

サウンドシステムにも適用された効率性の強化と軽量設計

Burmester®サウンドシステムの全ての装置は非常に丈夫です。しかも軽量でねじりに強いアルミダイキャストのバスケットに設置されます。またそれらの装置は、音響と効率性の損失を避けるために車内の最適な位置に設置されており、最高のダイナミック性能とともに車の一貫した音響形成にも寄与します。サウンドシステムは 126dB の最大サウンドレベルによって、（※難易度という言葉は高いのが難なのか、低いのが難なのか定義が明確でないので用いないください※）再現難度の高い音源でもバランスの良いダイナミックな表現を提供します。

高効率の D 級アンプが 21 個の全てのスピーカーを制御します。エネルギー消費量は削減されているにもかかわらず、合計出力は約 40%増加して 1,455W に達しました。サブウーファーのみで 400W を使用することが可能です。アンプは 95%以上の効率性レベルを達成しています。わずか 14.3kg の重量によって、Burmester®サウンドシステムは、スポーツカーセグメントの伝統にふさわしい 0.009kg/W という最適なパワーウェイトレシオを示します。

3D 処理とシグナルエンハンスメントを備えたリアルで鮮明なサウンド

Burmester® 3D ハイエンドサラウンドサウンドシステムは初めて車内にリアルなコンサートホールの雰囲気を感じ出します。開発者は映画でよくみられる空間的なサウンドエフェクトを使用しないように意識的に努力しながら、代わりに最高の音楽再生に焦点を合わせたフォーマットを追求しました。最終的にチームはベルギーを拠点とするギャラクシースタジオと協力して、音楽専用開発したアルゴリズムを Burmester®サウンドシステムに組み込みました。アルゴリズムはこれまでコンサートホールでしか体験できなかった 3D の音楽空間を生み出します。この目的のために初めて車に採用された Auro 3D 処理フォーマットは、モノラルを含むあらゆる音源から再現されるリアルな音楽空間によって聴く人を圧倒します。ニューパナメーラの 3D 処理フォーマットはサウンドをリスナーの顔の前や頭上に拡げることが可能です。

Burmester®サウンドシステムは、圧縮されていない最適化されたハイレゾリューションの音源を再生するときに劇的な音質を発揮するだけでなく、Bluetooth ストリーミング、デジタルラジオ、MP3 ファイルなどの圧縮データの音源を再生するときにも鮮明なサウンドを生み出します。さらに、パナメーラのシステムには、音源のタイプに応じてオーディオ信号を修復する特別なアルゴリズムが初めて採用されています。制限された帯域幅、暗号化の副作用、プレエコーによる音質への悪影響は、シグナルエンハンスメントのアルゴリズムによって効果的に修復されます。圧縮データの音源に共通するダイナミクスの限界も修正して、サウンドシステムのオーディオ性能を十分に発揮します。もちろんシグナルエンハンスメントの処理は、長時間聴いても滑らかで疲れない機能、可変 3D 機能、特定のシートへのサウンドフォーカスのオ

プッシュなど、Burmester®サウンドシステムが提供する他のあらゆる機能による恩恵も受けています。

新しいBurmester® 3D ハイエンドサラウンドサウンドシステムは、このように様々な点が強化された事によって、これまで以上に感動的でリアルなサウンド体験を提供します。

＜本件に関する読者からのお問い合わせ先＞
ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911
ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.com/japan/>